

いつも市民の目線で!!

“山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成24年11月号 (第113号)

議会費等に係る調査研究会

議員定数が最大の課題

いま市議会では、各会派の代表6名で構成する「議会費等に係る調査研究会」を設置して、来年3月末の最終報告をメドに

- ① 会派行政視察のあり方
- ② 政務調査費の使途基準
- ③ 議員報酬について
- ④ 議員定数について
- ⑤ その他 などの見直し作業を行なっています。

会派行政視察を廃止

そして、これまでに、公費による会派行政視察については今年度限りで廃止し、来年度から各常任委員会や議会運営委員会、特別委員会等の行政視察の充実を図ることになりました。

政務調査費も見直し

また、政務調査費の使途

基準についても、透明性の確保の観点から改めて精査を行い、金額についても月額8万円を7万円に減額することになりました。

議員報酬は暫定的に減額

議員報酬については、一般職員や市長などの特別職に併せて平成26年7月まで暫定的に月額5万円減額することとし、恒久的な見直しについては、引き続き検討することになりました。

今月の山さんのミニ市政報告会

- 日時 11月22日(木) 午後7時30分～
- 場所 池田中町公民館
- ※ お誘い合わせの上、お気軽にご参加下さい。

山さんのプロフィール



姓 名 山崎 菊雄 (やまさき きくお)
 昭和24年5月 富山県氷見市に生れる
 昭和48年3月 関西大学法学部卒業
 元・守口市役所職員
 元・若葉町自治会長
 元・池田校区福祉委員長
 元・二中地区社明委員長
 平成15年4月 寝屋川市議会議員に初当選 (現在3期目)
 現 在 総務常任委員会委員長
 枚方寝屋川消防組合監査委員
 議会費等に係る調査研究会員
 土地開発公社・顧問 ほか

議員定数に様々な意見

議員定数の見直しについては、議会内でも様々な意見があり、現在のところ一定の方向性を見出ししていないのが現状です。

しかし、研究会では「議員定数の見直しについても、来年3月までに何らかの結論を出す」ことが確認されており、各会派間の調整を含めて、結論に向けて検討が進められています。

12月議会中継のテスト

いま議会では、市民に開かれた議会づくりの取組みの一つとして、市民課ロビーでの「本議会のテレビ中継」の実施に向けて準備を進めています。

来年の3月定例市議会からを予定していますが、12月4日～18日に開催予定の12月議会でも試行(テスト)を行なう予定です。市役所へ来られた折には、テレビにもご注目下さい。

山さんの一般質問(要旨) ②

9月4日、25日に開催された九月定例市議会でも「一般質問」が行なわれました。

私は今回も一般質問に立ち、次の三項目について、市理事者の考えを質しました。

- ①市立池田幼稚園の廃園と認定こども園について
- ②いじめ事件と今後の対策について
- ③8月14日の集中豪雨について

2. いじめ事件と今後の対策について

【山さんの質問】

本年7月25日、市内の中学三年生の男子生徒5人が同級生を殴るなどして、傷害などの疑いで逮捕・補導される事件が明らかになった。

報道によると、今回の事件に気づいた学校(校長)は、学校の指導の範囲を超えると判

断して、直接警察に相談したとされているが、教育委員会へは事前の相談があったのか。

また、教育委員会では、今回のような場合の対応についてマニュアルがあるのか。

また、本市では事件発生後、「いじめ防止」についてどのような対策をとっているのか。

【市理事者の答弁】

今回の対応は、学校長が主体的に判断したものです。

また、外部の抑止力に頼ることについては、学校が指導の範疇を超えると判断した場合には、関係諸機関と十分連携して対応することが大切であると認識しています。

また、いじめ防止の対策については、道徳教育の充実と共に、子供たちの主体的な取り組みを推進する中で、更なるいじめの防止に努めてまいります。

3. 8月14日の集中豪雨について

【山さんの質問】

本年8月14日朝方の集中豪雨は、市内5箇所の観測局で最大時間雨量が100mmを超え、中でも点野局では143mmの最大時間雨量を記録した。

幸い人的被害は無かったが床上・床下浸水被害合わせて5813件(※8月30日現在)と過去に例を見ない大災害であった。

特に、地盤の低い西地域の被害が大きかったが、市ではこのような地域の浸水対策をどう考えているのか。

【市理事者の答弁】

本市域の西側の大部分は雨水が自然に河川に流れ込まない内水域です。

これらの地域の中でも、更に地盤が低い、水はけの悪い地域に対しては、浸水状況の検証を行い、地域に適した有効な対策を調査・研究し、対応してまいります。

山さんの「リム

「きょうせい」や「きょうめい」

サラリーマンには、必ず定年がある。

ある方から聞いた話だが、退職後に大切なのは「きょういく」と「きょうよう」だそう。うだ。「退職してまで勉強か」と思われるかもしれないが、「教育」と「教養」ではなく、「今日行くところがある」と「今日用がある」が大切だと言っているのである。

ほとんどの人は、退職した間際は「しばらく家で好きな事をして、ゆっくり過ごしたい」と思うらしい。だが、一、二カ月もすると家族から疎ましく思われ、自分でも身を持って余すようになるらしい。

そこで出てくるのが「今日行くところがある」「今日用がある」の大切さである。退職前から退職後の長い人生を考えて、趣味やスポーツ、地域活動などを始め、「きょういく」と「きょうよう」を心がけたいものである。